

様式4: 地区連絡会議報告書

○「状況調査結果を確認、非農地処理等を協議」

(京都府宮津市 上宮津地区連絡会議)(平成30年度第4回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年8月27日(月) 18:00~21:00
- 場 所: 宮津市上宮津集会所
- 出席者: 関野委員、細見推進委員
協力員13人
※委員2人、委員以外13人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 山田(7区)、喜多(5区)、今福(2区)で構成される地域
- 大江山から市街地にかけての宮津市の中でも大きな面積と耕地に恵まれている 農家数106戸
- 水稻が中心で、ブドウ・採種・コギクなどの栽培が行われている 耕地60.14ha

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 利用状況調査の内容について、農地地図と農地一覧等書類で協力員の情報交換を行う
1区、3区、4区、5区、6区、7区、8区、9区、10区、11区、12区、14区…異動なし
13区…A分類1筆、B分類1筆
- 12区の農用地区域内に不耕作農地(H31年度は2戸1.2ha)が発生する可能性あり。話し合いを継続したい
- 14区は多面的事業で保全管理している
- 再生する見込みがないB分類は非農地処理を行ってほしい
- 現在までに集積・耕作されている方が離農すると大きな一角が荒れることに懸念



4 活動結果

- 情報・意見交換 3 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援